



平成 29 年 2 月 7 日

各 位

会 社 名 旭 化 成 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 小 堀 秀 毅
(コード番号：3407 東証 第一部)
問 合 せ 先 広 報 室 長 山 崎 真 人
(TEL 03-3296-3008)

連結子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ

旭化成株式会社（以下、「当社」）は、本日開催の取締役会において、平成 29 年 8 月 1 日付で、連結子会社である旭化成環境事業株式会社を吸収合併（以下、「本合併」）することを決議いたしましたので、お知らせいたします。なお、本合併は連結子会社を対象とする簡易吸収合併を予定しているため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

1. 合併の目的

旭化成環境事業株式会社は、当社の延岡・日向地区工場群から発生する産業廃棄物を処理する目的で 1982 年に設立されました。しかしながら、ゼロエミッション活動の推進等により、年々廃棄量は減少傾向にあります。そのような中、産業廃棄物処分業の許可要件としての「経理的基礎」を維持しつつ、今後も同法に基づく産業廃棄物処理施設の維持管理を継続していくため、本合併を決定しました。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

合併契約承認の取締役会決議日	平成 29 年 2 月 7 日
合併契約締結日	平成 29 年 5 月 1 日（予定）
合併期日（効力発生日）	平成 29 年 8 月 1 日（予定）

本合併は、当社については会社法第 796 条第 2 項に基づき株主総会の承認を必要としない簡易合併の手続きにより行う予定であり、旭化成環境事業株式会社については会社法第 784 条第 1 項の規定に基づき株主総会の承認を必要としない略式合併の手続きにより行う予定です。

(2) 合併の方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、旭化成環境事業株式会社は消滅いたします。

(3) 合併にかかる割当ての内容

本合併による株式その他の財産の割当てはありません。

(4) 合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

旭化成環境事業株式会社は新株予約権及び新株予約権付社債を発行しておりません。

3. 合併当事会社の概要

(経営成績及び財政状態：平成 28 年 3 月 31 日現在)

	存続会社	消滅会社
(1) 名称	旭化成株式会社	旭化成環境事業株式会社
(2) 所在地	東京都千代田区神田神保町一丁目 105 番地	宮城県延岡市旭町二丁目 1 番地 3
(3) 代表者の 役職・氏名	代表取締役社長 小堀 秀毅	代表取締役 難波 孝好
(4) 事業内容	総合化学事業	産業廃棄物処理業
(5) 資本金(単独)	103,389 百万円	50 百万円
(6) 設立年月日	昭和 6 年 5 月 21 日	昭和 57 年 5 月 17 日
(7) 発行済株式数	1,402,616,332 株	400,000 株
(8) 決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
(9) 従業員数	1,178 名	1 名
(10) 純資産	500,064 百万円	255 百万円
(11) 総資産	1,325,089 百万円	285 百万円
(12) 一株当たり 純資産	358.02 円	636.94 円
(13) 売上高	46,790 百万円	39 百万円
(14) 営業利益	32,655 百万円	△ 2 百万円
(15) 当期純利益	40,055 百万円	△ 18 百万円
(16) 一株当たり 当期純利益	28.68 円	△ 45.73 円
(17) 大株主 及び持株比率	日本生命保険相互会社 5.23% 日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口) 5.04% 日本トラスティ・サービス信託 銀行株式会社(信託口) 3.94%	旭化成株式会社 100%

※存続会社は平成 28 年 4 月 1 日付で連結子会社 3 社を吸収合併しています。上記の経営成績及び財政状態については吸収合併前の概要です。

4. 合併後の状況

本合併後の当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

5. 今後の見通し

平成 29 年 2 月 7 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期の連結業績予想に変更はありません。

以 上

(参考) 当期連結業績予想 (平成 29 年 2 月 7 日公表分)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期業績予想 (平成 29 年 3 月期)	18,700 億円	1,530 億円	1,540 億円	1,060 億円